

令和3年3月3日
総合政策局環境政策課

第1回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」を決定しました！

グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、第1回グリーンインフラ大賞について、全国から応募のあった117件の取組事例の中から、会員の皆様の投票等により4部門において合計5件の「国土交通大臣賞」を決定しました。

○第1回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」

防災・減災部門

仙台ふるさとの杜再生プロジェクト

【応募者】 仙台市
仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議

【概要】 東日本大震災の津波で失われた海岸林を、津波に対する多重防御の役割を備えた海岸防災林に再生。再生にあたり、市民・企業・NPO・学校など様々な主体が参画し、地域コミュニティの活性化や環境教育に資する取組を通じて、海岸防災林と人々の新たなつながりを構築。



生活空間部門

茨城県守谷市における官民連携による戦略的グリーンインフラ推進プロジェクト

【応募者】 もりやグリーンインフラ推進協議会
(茨城県守谷市、(株)福山コンサルタント)

【概要】 住民の高齢化、子育て環境の充実、都市間競争力の強化といった市の課題解決に向けて、里山の自然を活用した魅力的な地域づくりを推進。市と民間企業で構成される官民連携コンソーシアムを中心に、グリーンカーテンにホップを使用した「Moriya Green Beer 事業」、自然散策を楽しめる「守谷野鳥のみち」の活用などを展開。



中間支援組織がつなぐ狭山丘陵広域連携事業

【応募者】 特定非営利活動法人 NPO birth

【概要】 狭山丘陵の豊かな自然環境を広域的な視点で保全活用するため、中間支援を行うNPOの協働コーディネーターが中心となり、産官学民の連携体制を構築。地域課題を解決する多彩な事業(イベント開催、観光連携事業の実施、外来生物の情報収集等)を企画し、自然環境の保全回復・魅力の普及啓発、ブランディングによる地域振興を推進。



Marunouchi Street Park 2020

【応募者】 Marunouchi Street Park 実行委員会
Green Tokyo 研究会

【概要】 緑の多機能性を活用して都市部への更なる投資や人材を呼び込むため、まちづくり協議会、大学、NPO 法人、民間企業等の様々な主体が連携し、区道部3ブロックにおける天然芝の敷設、飲食店の屋外客席増設、WiFi や電源の整備等を実施。また、人流・温湿度センサー、アンケート調査等により、with コロナ時代の緑の効果・機能について検証。



「コウノトリ野生復帰」をシンボルとした自然再生

【応募者】 兵庫県豊岡市

【概要】 田んぼの自然再生を進めるため無農薬・減農薬の農法を確立させたほか、人と自然が共生する環境の創出を目指した治水対策を行い、コウノトリも住める豊かな環境を創出。湿地や田んぼは環境教育の場として活用するとともに、お米のブランド化による農家所得向上、エコツーリズムによる経済効果など様々な波及効果が得られた。



※各受賞事例の詳細（ポスター・紹介動画）については、下記サイトからご覧いただけます。

【グリーンインフラ官民連携プラットフォームサイト（グリーンインフラ取組事例、技術・手法の募集）】

<https://gi-platform.com/project/#practicalExample>

○表彰式

表彰式は、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム 第2回シンポジウム」(WEB開催)において配信します。

【表彰式の配信日時】 令和3年3月18日(木) 14:10~14:40

サイトはこちら↓

視聴方法については、後日下記サイトでご案内します。

【グリーンインフラ官民連携プラットフォームサイト】

<https://gi-platform.com/>



GI 官民連携 PF

検索

なお、表彰式の写真については、希望がございましたら表彰式終了後にご提供することも可能ですので、下記アドレスまでご相談ください。

【連絡先】 hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp (国土交通省総合政策局環境政策課)

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局環境政策課 担当：石川、大上(おおうえ)、中島

TEL：03-5253-8111（内線 24331、24334）、03-5253-8262（直通） FAX：03-5253-1550